

豊中時代を物語る初公開資料から 現代に至るまでの軌跡を展示

風や水などの自然エネルギーの力で動く造形作品で知られる、大阪府豊中市生まれの世界的アーティスト・新宮晋。1945年の終戦時、作家は8歳でした。戦後のものがない頃に小学生だった新宮は、廃品を利用して玩具やゲームを発明し遊んだ少年期から、画家を志し府立豊中高校を卒業するまでの青年期にかけて同地で暮らしました。

その後、東京藝術大学絵画科へ進み、政府奨学生として渡伊、平面作品から立体へ転換し、世界各地で動く彫刻を制作、並行して「ウインドキャラバン」など多くのプロジェクトを手掛け、多彩な活動を現在も続けています。本展では、創造の源泉を育んだ豊中時代の初公開資料を含む記録ほか、風の立体作品、映像、絵本の原画など、豊中にて未来への可能性を見つめる新宮晋の現代に至るまでの軌跡をご紹介します。



豊中時代の作品



大阪駅 [1948]



障子張り [1949]



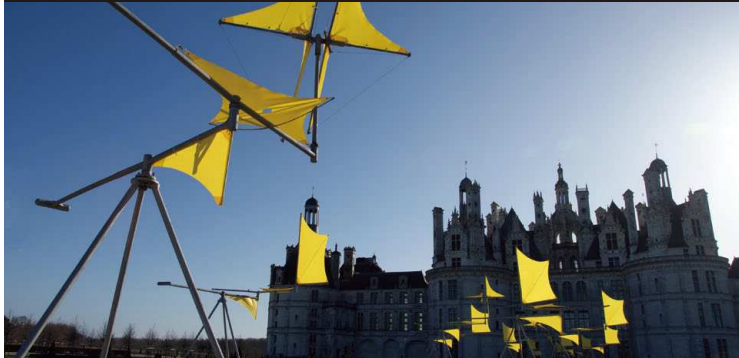
猫の居る病室 [1951]

ポップアップ絵本



サンダリーノ どこから来たの? [2019]

風の作品



WIND CARAVAN [2000~]



Moon Boat NY / 月の舟 NY [2022]



Starry Night / 星空 [2013]

連続トーク「新宮さんと語り合おう」

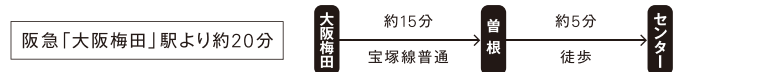
関連イベント

第1回
開催日 2023年2月18日(土)14:00
会場 多目的室
テーマ 故郷とよなかから世界へ
登壇者 新宮晋(出演作家)、豊中高校在学学生
中川幾郎(帝塚山大学名誉教授・日本文化政策学会顧問、豊中高校卒)
進行 田中逸郎(元・豊中市副市長)

第2回
開催日 2023年2月25日(土)14:00
会場 多目的室
テーマ アート
登壇者 新宮晋(出演作家)
等々力政彦(独立系研究者・工学博士、トウバ音楽演奏家)
岩淵拓郎(編集者・なんだこれ?!サークルぶちよー)



交通アクセス / お問い合わせ



※ 駐車スペースは限られております。ご来館の際には、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 大阪府豊中市曾根東町3-7-2
Tel: 06-6864-5000 (10:00-19:00 月曜休館)
Mail: info-bungei@toyonaka-hall.jp <https://www.toyonaka-hall.jp/>



関連イベント

会期中のイベント詳細は、当館ホームページやSNSなどに告知いたします。

ご来場時のお願い ※マスクの着用・手洗いや手指消毒・検温のご協力をお願いします。 ※新型コロナウイルス感染予防対策のため、各展示スペースの定員に基づき、入場制限する場合がございます。